H30年8月19日　南海高野新聞

南海高野線運転再開特集号

〜台風によるひがいから復旧までの道のり〜

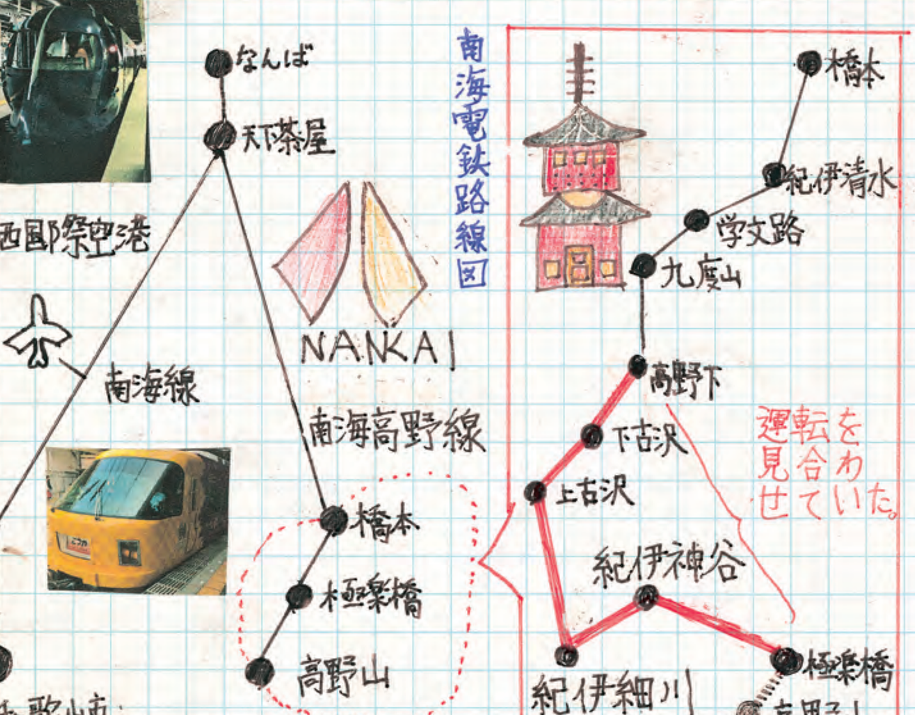
八下西小学校
4年
林優里香

はじめに

２０１７年10月、台風21号により、南海高野線が、大きなひがいを受け、２０１８年3月に復旧しました。その5ヶ月間には、どんなことをして復旧したのか、ひがいの大きかった上古沢駅に行って調べました。

台風によるひがい

２０１７年10月に、日本をおそった台風により、各地で河川のはんらんや土砂災害が相次ぎ、死者8名含む多数の重軽しょう者がでました。南海高野線は、その台風により極楽橋駅−高野下駅間で運転を見合わせており、不通がつづいていました。


南海電鉄路線図
なんば
天下茶屋
関西国際空港
南海線
和歌山市
NANKAI
南海高野線
橋本
極楽橋
高野山
橋本
紀伊清水
学文路
九度山
高野下
下古沢
上古沢
紀伊神谷
紀伊細川
極楽橋
高野山
運転を見合わせていた。

駅員の尾方さんにインタビュー

・日時……平成30年5月5日10時30分
・場所……南海電鉄上古沢駅
・取材対応者……南海電鉄社員尾方さん
・取材記者……林優里香

Q　台風でどんなひがいがありましたか？

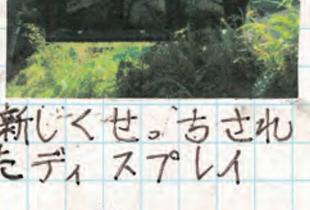
A　台風により、上古沢駅こう内で道床が流出しました。また、山が地すべりしたので、線路を直すのに時間がかかりました。

Q　どのような復旧作業をしましたか？

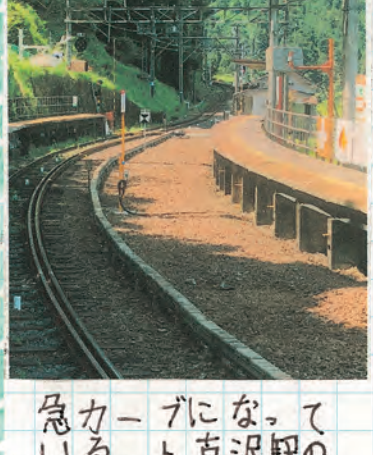
A　和歌山県や町にもきょう力してもらい、地ばんを強化し、新しい線路を作りました。また、安全かくにんできるように、ディスプレイをせっちしました。

Q　なぜディスプレイがひつようなのですか？

A　新しい線路は、カーブが多いため、駅員の目だけでは見えないか所ができます。駅員の目のかわりに、ディスプレイでかくにんするためです。



新しくせっちされたディスプレイ



急カーブになっている、上古沢駅の新しい線路

上古沢駅のスタンプ

工事の様子

5月5日げんざいではにまだ工事がつづいていました。南海電鉄および和歌山県の現場検証によると、高野線・上古沢駅こう内にて、幅約60m、斜きょり約100m、深さ最大約23mにわたって地すべりが発生したそうです。

「達成しようゼロ災害」のスローガンがかかげられていました。

復旧後

南海高野線が復旧したことにより高野山へのかんこうが電車でかいてきに行けるようになりました。また上古沢駅の近くに住む人たちも、生活のいどうしゅだんとして、べんりに電車が使えるようになりました。

復旧後には高野山への特別列車「天空」も運転していました。

なんば方面
先発
4　10:10　急行　なんば　6両
次発
こうや　なんば　4両
高野山方面
先発
5　10:18　急行　高野山　極楽橋　4両
次発
天空　高野山　極楽橋

編集後記

ひとたび大きな災害にあうと、電車を復旧させるのはとても大変なことだと知りました。復旧にあたり駅員さんは、安全かくほすることが一番で、一日でも早く復旧してほしいと言っていました。私は、今回の取材を通じて、ふだん何気なく乗っている電車にも、たくさんの安全にかんする工夫がされていることに気がつきました。また、電鉄会社でつとめている人たちが、たくさんの安全にかんして努力していることが分かりました。取材にていねいにこたえてくださった尾方さん、ありがとうございました。

NK 83
かみこさわ
上古沢
KAMIKOSAWA
下古沢
SHIMOKOSAWA
紀伊細川
KII-HOSOKAWA
230m